

2024年4月24日

各位

株式会社北洋銀行

## 株式会社地域経済活性化支援機構と連携し、 長谷製菓株式会社様の第二創業支援を行います

北洋銀行(頭取 津山 博恒)は、2024年4月17日付で株式会社地域経済活性化支援機構(以下「REVIC」と「特定専門家派遣に関する契約」を締結しました。当行の事業性理解や産学官のネットワークとREVICの専門的なノウハウや人材派遣により、コンサルティング機能の一層の強化を図ります。

今回の契約により、長谷製菓株式会社様(北海道川上郡弟子屈町、代表取締役 長谷 有理子様)に対してREVICより特定専門家派遣を行い、地域での持続的成長を目的としたコーポレートブランドの組成や商品開発等の第二創業支援を行います。

当行は、今後もお客さまの課題解決に繋がる支援を行い、北海道経済の活性化に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 契約先の概要

名称	株式会社 地域経済活性化支援機構 (略称:REVIC)
所在地	東京都千代田区大手町1丁目6番1号
設立	2009年10月14日
資本金	131億380万円
株主	預金保険機構等
業務内容	地域経済活性化支援業務、事業再生支援業務 他

#### 2. 特定専門家派遣先の概要

名称	長谷製菓 株式会社
代表者	代表取締役 長谷 有理子
所在地	北海道川上郡弟子屈町摩周2丁目4番7号
設立	1960年4月11日
資本金	11百万円
事業内容	地場産食材を用いた「丹頂鶴の卵」「大鵬せんべい」等のロングセラーをはじめ、約200種の製品ラインナップを持つ菓子製造業者。小回りの利く生産体制や業歴を背景とした製造技術、生産能力に強みを持ち、大手メーカー等から受託したOEM品は国内空港、百貨店催事等での販売を通じ、首都圏を中心に全国へ流通しています。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。